

有限会社オプト・デュオ

細胞のような美しさをデザインに「願い」を込めて

デザイン経営とデザイン思考

鯖江市河和田地区にて創業した（有）オプト・デュオは、「自らの発想で、自由なデザインができる」という理念を合言葉に、アイウェアブランドを展開するデザイン集団。

設立された1993年頃のメガネ業界はコンセプトショップが増加しつつある一方、鯖江の産地はOEM全盛期。安価な海外製フレームが席卷する中、同社は、「意味のあるメガネ」を作るため、販売の仕方や仕組みもデザインすることをモットーにデザイン経営を進めてきました。

同社が展開するのは、メイクとの相性や、スポーツシーンでの使用を切り口に、ストレスフリーなかけごちをかなえた「spec *espace*」、「日本製＝クラシックフレーム」

として海外展示会に再挑戦する「H-fusion」、ECサイトやクラウドファンディングなど、今までとは違う販売方法を実践している「MAL」の3つのハウスブランドです。

今後もデザイン思考を取り入れて、取扱店やユーザーのニーズを調査するだけでなく、自社のデザインしたメガネの生活との関わり方や、かけたときの幸福感などの側面からもアプローチしていくとのことです。



spec *espace*

H-fusion

MAL

ユーザー目線で考える

デザイン思考を取り入れユーザー目線で考えたスペック エスペース(ES-1991)は、グッドデザイン賞を受賞。軽量なナイロン樹脂とチタン板を組み合わせたヒンジレスのサングラスで、スポーツなどの激しい動きにも耐えられる安定性と、頭部を締め付けないストレスフリーな「かけごち」を両立しています。

また、「度数が強くても私はきれいになる」というコンセプトで、強度近視の女性向けのフレームを開発。度数の強いレンズは分厚く、通常のフレームだと目が小さく見えたり、顔が歪んで見えますが、小顔の女性ならその悩みはより深刻。フロントデザインを工夫したコンパクトな設計により、快適なかけごちはそのまま、ユーザー目線で強度近視専用のフレームを開発することができました。



FIOおよび福井県では、デザイン思考で新たな挑戦を続ける同社の今後の事業展開をサポートしてまいります。また、デザインセンターふくいでは、デザイン思考で商品開発やブランディングを行いたい方に向けた講座も開講しています。デザインに関する相談事は、福井ものづくりキャンパス内デザインセンターふくい、もしくはふくいクリエイティブホーム Creamまでお問い合わせください。

企業概要

所在地 鯖江市北中町539
設立 1993年11月
代表者 代表取締役 山岸 誉
事業内容 眼鏡類、サングラスの企画・デザイン・
卸売・小売 / 眼鏡類、サングラスの輸出版売



同社サイト

FIO

ふくい NEW 経済ビジョン
Fukui NEW Economic Vision

Fukui Innovation Office